

第408号 (平成24年3月20日)

◎第450回例会 (平成24年3月20日 午後1時～)

場 所 : 三光荘 アトリウムホール

講 演

演 題 「肝炎ウイルスキャリアは肝臓専門医に相談」

講 師 岡山大学消化器内科 助教 池田 房雄 先生

演 題 「中高年女性のヘルスケアのための最新情報  
ーホルモン補充療法と漢方治療についてー」

講 師 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科  
生殖機能協関学(周産女性診療科) 教授 久保田 俊郎 先生

◎第451回例会予告

日 時 : 平成24年5月20日(日) 午後1時～

場 所 : 岡山衛生会館 5階 中ホール

1. 岡山県産婦人科医会総会
2. 岡山産科婦人科学会会計報告
3. 演題・講師  
「未 定」

日本産婦人科医会副会長 今村 定臣 先生

◎保険だより

- 1) 膣腫瘍の組織検査の採取料は子宮腔部組織採取(200点)で算定してください。
- 2) ヘパリンカルシウム注射が認められました。  
抗リン脂質抗体症候群合併妊娠、プロテインC欠乏症、プロテインS欠乏症など血栓性素因合併妊娠で算定できます。関連した検査の少なくとも1つ以上が陽性で、12週以上の間隔をあけても陽性の場合です。再検して陰性化した場合はアスピリンの適応となります。不育症病名单独では査定となります。
- 3) 抗Dヒト免疫グロブリンについて  
12週未満であっても流産や保険適応となる合併症を伴う人工妊娠中絶後の使用も保険適応となりました。これでD(Rho)陰性でD(Rho)未感作の妊産婦に対して、分娩後、流産後、異所性妊娠後、治療的羊水穿刺後など使用が可能となりました。ただし、自由診療における中絶後や染色体検査目的での羊水穿刺後は対象外です。D(Rho)感作が疑われる妊娠28週前後の妊婦への投与も保険適応です。

◎妊産婦死亡例調査について

「妊産婦死亡例登録、調査」(妊産婦死亡とは妊娠の期間及び部位に関係なく、妊娠またはその管理に関連した、あるいはそれらによって悪化したすべての原因による妊娠中または分娩後42日以内における女性の死亡をいいます。)

死亡例発生の都度、速やかに丹羽会長までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

◎おぎゃー献金について

プラスチック製の暖かみのある素敵な献金箱が出来ました。ご希望の方は当支部へお申し込み下さい。

かねてよりご協力願っております「おぎゃー献金」の入金には直接持参して下さるか、便利な中国銀行の振込用紙をご利用下さい。

(振込用紙、献金袋、受領証並びに感謝シールは当支部にございます)